

平成15年5月13日
農林水産省経営局
女性・就農課

平成14年度 農村女性による起業活動実態調査の概要

この度、農村女性による起業活動実態調査の結果を別紙のとおりとりまとめましたので、お知らせします。

- ・ 女性起業の数は全国で対前年度5.6%増の7,735件。
- ・ 活動内容は地域農産物を利用した食品加工が中心。
- ・ 販売金額は、300万円未満が61%を占めているが、1,000万円以上の大規模経営について、前年度より増加。
- ・ 法人化したものやITを活用した起業活動も活発となっている。

問い合わせ先

農林水産省経営局女性・就農課

女性・高齢者対策推進室共同参画推進班

担当者：工藤、萩生田^{はぎうだ}

電話：(代表) 3502-8111 (内線 4328,4331)

(直通) 3591-5831

農村女性による起業活動実態調査の概要

調査の目的及び実施方法

本調査は、農村女性による農林漁業関連起業活動の実態を把握し、今後の起業活動の支援策の検討に資するため、全国の農業改良普及センターの協力を得て実施した。(平成15年1月実施)

要旨

1 農村女性による起業活動の実態

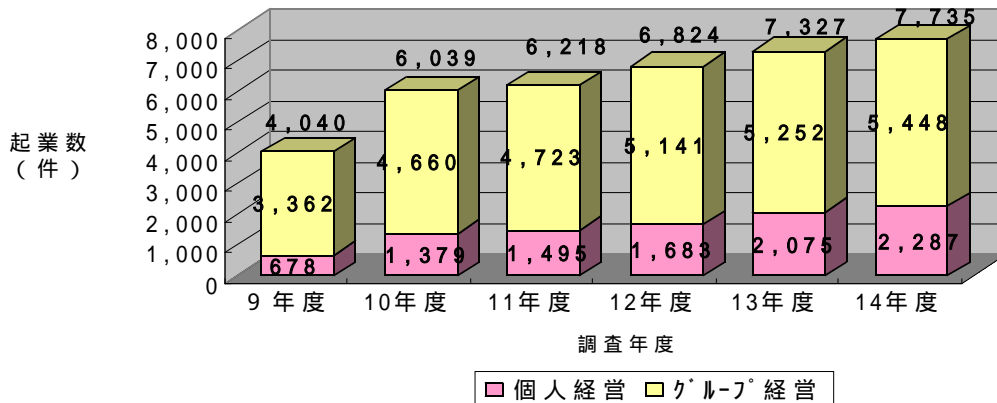
女性起業の数は全国で7,735件

平成14年度調査では、女性起業数は全国で7,735件となっており、うち、グループ経営が70%と大半を占めている。なお、前回(平成13年度)調査時より、個人経営は212件(対前年度増加率10.2%)、グループ経営は196件(対前年度増加率3.7%)とそれぞれ増加している。

(単位：件、%)

調査年度	個人経営	グループ経営	合計
平成14年度	2,287 (29.6)	5,448 (70.4)	7,735 (100.0)
対前年度増加率	10.2	3.7	5.6
平成13年度	2,075 (28.3)	5,252 (71.7)	7,327 (100.0)

女性起業数の動向



地域農産物を利用した食品加工が中心

活動内容で見ると、食品加工が70%、朝市などの販売・流通が41%を占めており、地域の農産物を利用した起業が多数を占めている。(複数回答)

(単位：件、%)

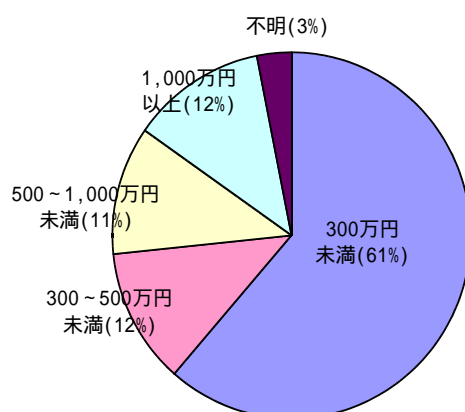
調査年度	農業生産	食品加工	食品以外の加工	販売・流通	都市との交流	サービス事業	その他
平成14年度	835 (10.8)	5,414 (70.0)	317 (4.1)	3,186 (41.2)	611 (7.9)	48 (0.6)	43 (0.6)
平成13年度	553 (7.5)	4,962 (67.7)	302 (4.1)	2,976 (40.6)	467 (6.4)	30 (0.4)	53 (0.7)

規模は零細
販売金額で見ると、年間売上げ300万円未満が61%を占めており、規模は零細である。なお、1,000万円以上は前年より100件以上増加するなど、着実に規模の拡大は進んでいる。

(単位：件、%)

調査年度	300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1,000万円以上	不明
平成14年度	4,748 (61.4)	925 (12.0)	880 (11.4)	935 (12.1)	247 (3.2)
平成13年度	4,750 (64.8)	819 (11.2)	806 (11.0)	824 (11.2)	128 (1.7)

売上金額（過去1年間）



法人化の現状
法人化しているのは186件で、全体の2%となっている。なお、法人の形態では、有限会社、農事組合法人が多い。

(単位：件、%)

調査年度	法人化している					法人化していない	不明
		有限会社	農事組合法人	株式会社	その他		
平成14年度	186 (2.4)	108 (58.1)	45 (24.2)	7 (3.8)	26 (13.9)	7,510 (97.1)	39 (0.5)

2 起業活動におけるIT活用に関する調査

IT化の現状

起業活動にIT（パソコン、インターネット、ホームページ等）を活用しているのは、1,658件で、全体の21%となっている。

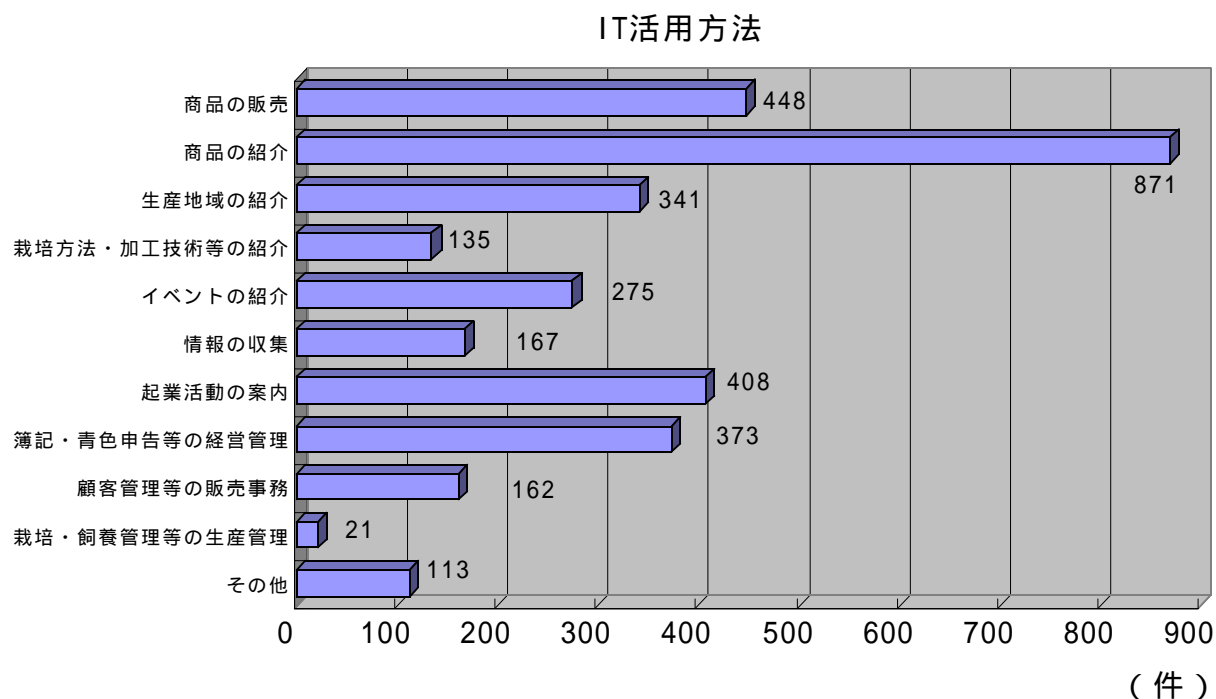
(単位：件、%)

調査年度	活用している	活用していない	不明
平成14年度	1,658 (21.4)	5,976 (77.3)	101 (1.3)

ITの活用方法
 活用内容をみると、「商品の紹介」が最も多く、次いで「商品の販売」、「起業活動の案内」、「簿記・青色申告等の経営管理」の順となっている。（複数回答）

（単位：件、％）

調査年度	活用内容					
平成14年度	商品の販売	商品の紹介	生産地域の紹介	栽培方法・加工技術等の紹介	イベントの紹介	情報の収集
	448 (27.0)	871 (52.2)	341 (20.6)	135 (8.1)	275 (16.6)	167 (10.1)
平成14年度	起業活動の案内	簿記・青色申告等の経営管理	顧客管理等の販売事務	栽培・飼養管理等の生産管理	その他	
	408 (24.6)	373 (22.5)	162 (9.8)	21 (1.3)	113 (6.8)	



今後の活用

起業活動にITを活用していないと答えた5,976件のうち、「今後活用したい」は944件で16％となっている。

なお、「活用したくない」は1,701件で29％、「分からない」が52％となっており、女性起業においてはITへの関心が低い。

（単位：件、％）

調査年度	活用したい	活用したくない	分からない	不明
平成14年度	944 (15.8)	1,701 (28.5)	3,120 (52.2)	211 (3.5)

(参考)

農林水産省では、女性起業の経営の規模拡大及び質的向上を図るため、平成14年度、「女性起業e-ビジネス化支援事業」により、高付加価値化やIT化の推進による販売の拡大や起業活動の高度化を支援した。その事業において、ITを活用している女性起業の事例を収集したので、その概要について紹介する。

起業名		ティエラ(代表:山内 栄子)				
起業形態		農家民宿			所在地	北海道網走郡津別町
個人・グループ		個人	法人化の有無	なし	起業開始年	平成8年
起業・e-ビジネスの内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ニュージーランドでのファームステイ体験を契機に開始。 ・開業資金は自己資金。資金面よりも保健所や消防署の許可を得るのに苦労。 ・宿泊客は合宿生、海外からのビジネス客、農場実習生や写真家等も多い。 ・パソコンは従業員の1人。いい営業担当。 ・HPからの予約は最低でも週に2~3件はあり、リピーターからのものが殆ど。 ・HPによって交流を深め、それが顧客の確保、リピーターの確保となっている。 				
ホームページ	アドレス	http://tierra.pobox.ne.jp/			開設年	平成11年
	作成者	知人			役割	宣伝
	変化・効果	・店を知るきっかけになった				
	留意点	・自分の思い込みの押しつけにならないように				
	利用について	・あくまで一つの手段、顔の見える、声の通わず関係が基本				

起業名		すずきっちゃん(代表:鈴木 由加)				
起業形態		農産物加工・販売			所在地	北海道河西郡芽室町
個人・グループ		個人	法人化の有無	なし	起業開始年	平成13年
起業・e-ビジネスの内容		<ul style="list-style-type: none"> ・平成13年、食品加工施設を建設し、起業。 ・夫が鈴木農場のHPを立ち上げる。このHPが『ただの農産物』から『食べていただくもの』に変わった。 ・現在のHPの作成・管理は100%夫が行っているが、顧客や他の農業者とは積極的に交流。 ・加工品の注文は98%がネットによるものだが、農産物(野菜・加工)全体では1割に満たない。 				
ホームページ	アドレス	http://suzukifarm.net			開設年	平成11年
	作成者	夫			役割	情報発信・受信
	変化・効果	・意識が変わった		・集客	・直接声が聞ける刺激	
	留意点	・日常を出す		・人間性を出す		
	利用について	・情報交換のための最大の手段				

起業名	花茶（代表：小栗 美恵）				
起業形態	アイスクリーム加工・販売			所在地	北海道千歳市
個人・グループ	個人	法人化の有無	法人 （有限会社）	起業開始年	平成 8 年
起業 ・ e-ビジネスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的な自立を目指し、本人が一切を手がけてイチゴ農園を開園。さらにあと「1000円儲けよう」と思いアイスクリーム店を起業。 ・ 営業が好調になるにつれ夫の協力も得られ、今はイチゴ農園は夫が手がける。 ・ HPは顧客のすすめで開設。タグの組み方から勉強して1年後にはすべて自分でできるようになった。 ・ ライブカメラを設置してリアルタイムでアップロード。 				
ホーム ページ	アドレス	http://www.kacha-ice.com/		開設年	平成10年
	作成者	本人		役割	情報発信・受信
	変化・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友人ができた ・ 周りの助言で自分が向上心をもてた ・ 客層広がる ・ 集客 ・ 店の内容広がる 			
	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の言葉で書く ・ メールにすぐ返事 			
	利用について	・ 販売目的ではなく、情報発信のための手段			

起業名	白川茶屋（代表：安江 律子）				
起業形態	農産物加工・販売・レストラン			所在地	岐阜県加茂郡東白川村
個人・グループ	グループ	法人化の有無	なし	起業開始年	平成 7 年
起業 ・ e-ビジネスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食と体験を上手に組み合わせた新しいタイプの直売活動。 ・ 運営は4部門（総務部、加工部、企画販売部、生産出荷部）に分け、各年齢にあった役割分担をしている。 ・ HP作成は、地元商工会のHP作成委員会に参加したのがきっかけ。 ・ ネットによる購入者数はまだ少ないが、HPには色々な人が訪れ、全国各地の人とふれあうことができた。 				
ホーム ページ	アドレス	http://www5.ocn.ne.jp/~chaya/		開設年	平成12年
	作成者	本人		役割	情報発信
	変化・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集客 ・ 人とつながるきっかけになった 			
	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商品の原料、作り方をできるだけ分かりやすく説明 ・ メールにはすぐ対応 			
	利用について	・ 冬場の来客の確保のため、ネット販売にも力を入れたい			

起業名	夢ふうせん(代表:長屋 淳子)				
起業形態	菓子・アイスクリーム加工・販売			所在地	岐阜県武儀郡板取村
個人・グループ	グループ	法人化の有無	法人 (有限会社)	起業開始年	平成6年
起業・e-ビジネスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの能力を活かした役割分担をして責任を明確にしている。 ・多くの人に『夢ふうせん』のものを知ってもらい、食べてもらいたいとインターネットを始める。 ・商品を原料のことから作り方まで細かく説明。プレゼント懸賞を行って客に意見をもらった。 				
ホームページ	アドレス	http://www.yumefuusen.com/		開設年	平成12年
	作成者	メンバー		役割	宣伝
	変化・効果	・全国の人とふれあうことができた			
	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・月に何度か更新 ・客に最新の情報を伝える 		<ul style="list-style-type: none"> ・トップページを変える ・分かりやすい情報を素早く提供 	
	利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット販売に力を入れたい ・宣伝の一つの手段として実際に店を訪れてくれるようになればよい 		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページも商品を購入しやすくしたい 	

起業名	宮里みかん園(代表:宮里 かおり)				
起業形態	農産物生産・加工・販売			所在地	沖縄県名護市
個人・グループ	個人	法人化の有無	なし	起業開始年	不明
起業・e-ビジネスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家族4人(父・母・兄・本人)で沖縄みかん「たんかん」を栽培。 ・販路拡大ではなく、趣味であるパソコンを使って何かしたいとHPを開設。 ・HP開設当初は全く反応が得られなかったが、2年目以降は予約段階で完売。 ・祖父母の作っているかまぼこもHP上で販売。 				
ホームページ	アドレス	http://www.miyazatom.com		開設年	平成12年
	作成者	本人		役割	販売・情報発信・受信
	変化・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・以前はあまり知られていなかった「たんかん」が広く認知されるようになった。 ・産直ネットワークに参加し、全国の仲間と研鑽し合う。 			
	留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は可能な限りHP作成・更新に時間を割いていたが、現在はメールやメルマガなど交流面に重点を置く。 ・早めに予約した人は商品発送までこまめに連絡をとる。 			
	利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・市場出荷よりもはるかに収益性は大きい。 			